

明治アニマルヘルス株式会社

2024年5月27日

報道関係各位

牛の乳房炎治療用注射剤「フォーシル®」新発売に関するお知らせ

明治グループの動物薬事業を担う、明治アニマルヘルス株式会社（本店：熊本県熊本市、代表取締役社長：廣瀬和彦）は本日、牛の甚急性及び急性乳房炎治療注射剤「フォーシル®」を発売しましたのでお知らせします。

「フォーシル®」は、マルボフロキサシンを主成分とするフルオロキノロン系注射用製剤で、牛のレンサ球菌、大腸菌及びクレブシエラ・ニューモニエが原因の甚急性及び急性乳房炎の治療薬です。本剤は、1治療1回の静脈内投与によって治療効果が得られる高用量単回投与製剤で、濃度依存性のフルオロキノロン系抗菌薬の特徴を生かした投与設計となっております。また、単回投与のため投与の省力化や動物への負担を軽減することが可能であり、薬剤耐性菌問題にも配慮した製剤です。

明治アニマルヘルスは今後も動物薬の供給と情報提供を通じて動物の健康を守り、安心安全な畜水産物の安定供給と生産性向上に貢献して参ります。

- 【製品名】 フォーシル®
- 【成分及び分量】 本品1 mL中 マルボフロキサシンを160 mg含有
- 【効能又は効果】 有効菌種：
本剤感受性のレンサ球菌、大腸菌、クレブシエラ・ニューモニエ
適応症（第一次選択薬が無効の場合の下記適応症）：
甚急性及び急性乳房炎
- 【用法及び用量】 体重1 kg当たりマルボフロキサシンとして10 mgを単回静脈内投与する。
- 【包装】 50mL

詳細情報につきましては、明治アニマルヘルス株式会社のホームページをご参照ください。

URL：<https://www.vet.meiji.com/>

以上

フォーシル®は Vetoquinol S.A.の登録商標です。

本件に関するお問い合わせ

明治アニマルヘルス株式会社

コーポレート部 経営企画課

電話：096-344-8127